

報告事項（1）

令和6年度 事業報告について

○こだかさ障害者支援センター（就労継続支援A・B）

1 事業の内容

（1）開所（就労）日数 261日（第2・4土曜日営業日）

- ・木工科 8：30～17：00
- ・軽作業/洋裁科 9：00～16：00
- ・理美容科/鍼マッサージ科 ㊟8：30～15：30 ㊞10：00～17：00

（2）利用者数

(R7.3.31 現在 単位：人、%)

区分(定員)	木工科	洋裁科	鍼灸マッ ッサージ科	理容科	美容科	計(現員)	平均実利用 者数及び%	
A(10)	5 (5)	—	—	1 (1)	1 (1)	7 (7)	6.8	68%
B(44)	30 (26)	4 (4)	8 (7)	1 (1)	—	43 (38)	32.0	73%
計(54)	35 (31)	4 (4)	8 (7)	2 (2)	1 (1)	50 (45)	—	—

※下段の( )は前年度、平均実利用者数＝延べ利用者数÷延べ開所日数

（3）令和6年度平均月額工賃等（秋/春の奨励金含む）

(単位：人・円)

区分	3万未満	3～10万	10万以上	最高額	最低額	月平均	
年額/12月							
A型	—	—	7 (7)	222,169 (217,254)	131,384 (117,217)	176,396 (168,469)	
B型	木工科	11(1) (6(2))	16 (18)	4 (4)	130,058 (138,737)	1,895 (2,284)	53,424 (57,734)
	洋裁科	4 (4)	—	—	17,631 (17,311)	3,109 (3,283)	14,673 (14,730)
	理容科	—	1 (1)	—	62,228 (64,819)	—	62,228 (64,819)
	美容科	—	—	—	—	—	—
	鍼灸マッ ッサージ	3 (3(1))	3 (3)	2 (2)	141,300 (114,337)	9,001 (12,487)	81,549 (70,417)
計	18(1) (13(3))	20 (22)	6 (6)	—	—	56,281 (58,253)	
A型+B型	51(1) (48(3))	18(1) (13(3))	20 (22)	13 (13)	—	—	

※( )は年度中に転出した利用者数の再掲、下段の( )は前年度

※令和5年度 高知県内就労継続支援(A型・B型)事業所の平均月額工賃

A型 24施設 99,123円、B型 113施設 27,869円

## (4) 売上/工賃内訳

(単位：千円)

区 分	木工科	洋裁科	鍼灸マッサージ	理容科	美容科	喫茶	合計
A売上	24,492 (19,357)	—	—	1,706 (1,534)	1,497 (1,652)	427 (397)	28,122 (22,940)
B売上	57,044 (42,122)	977 (1,030)	6,061 (5,722)	357 (527)	—	—	64,439 (49,401)
合 計	81,536 (61,479)	977 (1,030)	6,061 (5,722)	2,063 (2,061)	1,497 (1,652)	427 (397)	92,561 (72,341)
A賃金	11,660 (11,026)	—	—	1,423 (1,271)	1,419 (1,361)	316 (286)	14,818 (13,944)
B工賃	15,643 (16,531)	299 (274)	4,991 (4,732)	747 (777)	—	—	21,680 (22,414)
法定福利費	1,813 (1,772)	—	—	264 (252)	254 (255)	—	2,331 (2,279)
※作業員賃金	1,806 (1,305)	—	—	—	—	—	1,806 (1,305)
合 計	30,922 (30,734)	299 (274)	4,991 (4,732)	2,434 (2,300)	1,673 (1,616)	316 (286)	40,635 (39,942)
人件費の割合(%)	37.9 (50.0)	30.6 (26.6)	82.3 (82.7)	118.0 (111.6)	111.8 (97.8)	74.0 (72.0)	43.9 (55.2)

※下段の( )は前年度

## (5) 行事等活動内容

## 《理事会・評議員会・法人監査》

- ① 令和6年5月31日(金) 法人監査(5年度決算等)
- ② 令和6年6月13日(木) 令和6年度第1回理事会
- ③ 令和6年6月26日(水) 令和6年度第1回評議員会
- ④ 令和6年10月29日(火) 令和6年度第2回理事会
- ⑤ 令和7年1月17日(金) 楠木監事と協議
- ⑥ 令和7年2月5日(水) 楠木監事と協議
- ⑦ 令和7年3月28日(金) 令和6年度第3回理事会

## 《定例職員会、新型コロナ感染防止委員会及び安全衛生委員会の開催》

毎月第1金曜日に定例職員会及び新型コロナ感染防止委員会、安全衛生委員会を開催し、各科の現況や利用者支援の方策、安全衛生対策や感染防止対策などについて全員参加により協議及び検討を行った。

(主な内容)

理事会・評議員会の報告、障害者スポーツ大会への参加、研修旅行(日帰り)の検討、地域における公益的な取組の検討、消防訓練及び避難訓練、フードドライブへの協力案内、自転車の危険な運転の罰則強化など

### 《職員朝礼の開催》

毎朝、ラジオ体操終了後、職員朝礼で、利用者/職員の出欠、健康状況、職員出張外出等のスケジュールを共有し、利用者・職員の安全確保、業務の円滑化に努めた。

### 《虐待防止・身体拘束の適正化委員会》

令和7年1月10日(金) 虐待防止・身体拘束の適正化委員会及び職員研修を行った。

### 《研修・会議等》

- ・令和6年6月19、20日 令和6年度高知県サービス管理責任者等基礎研修 2名
- ・令和6年7月17日 社会福祉会計簿記講座 1名
- ・令和6年7月22日 納税実務研修 2名
- ・令和6年8月1日～8月3日 社会福祉法人会計実務講座 1名
- ・令和6年8月27日 高知県立盲学校 防災研修会及び防災デイキャンプ
- ・令和6年9月10日 働き方改革関連法に関する説明会 1名
- ・令和6年10月30、31日 令和6年度高知県サービス管理責任者等基礎研修 1名
- ・令和6年12月16日 令和6年度高知県福祉・介護新任職員フォローアップ研修 1名
- ・令和7年1月24日 職員研修会：「発達障害について」
- ・令和7年1月24、25日 高知県就労センター協議会等合同職員研修会 2名
- ・令和7年2月7日 仕事の任せ方研修 1名
- ・令和7年2月27日 高次脳機能障害者支援研修会 1名
- ・令和7年3月11、12日 甲種防火管理講習 1名

### 《行事等》

- ・令和6年5月26日 第26回高知県障害者スポーツ大会(春野運動公園)
- ・令和6年5月28日 木工加工機5軸NCルーター整備事業に係る入札
- ・令和6年5月31日 高知県共同募金会助成事業申請
- ・令和6年6月 2日 第26回高知県障害者スポーツ大会(ボウルかつらしま)
- ・令和6年6月 4日 はり灸マッサージの賠償責任保険について弁護士と協議
- ・令和6年7月間 高知市社会福祉法人連絡協議会「フードドライブ事業」への協力
- ・令和6年8月13日～19日 夏期休暇
- ・令和6年10月25日 高知検診クリニック(利用者)\*職員の定期健康診断は随時
- ・令和6年11月27日 研修旅行(日帰り):足摺海洋館 SATOUMI
- ・令和6年11月20日 消防訓練及び洪水・津波を想定した立退避難訓練(自主訓練)
- ・令和6年12月14日 地域の清掃活動、お弁当配布及びレクリエーション  
(利用者・職員による清掃活動後、利用者へのお弁当の配布及びレクリエーションを行う。)
- ・令和6年12月間 高知市社会福祉法人連絡協議会「フードドライブ事業」への参加
- ・令和6年12月28日 「仕事納め式」
- ・令和7年1月27日 青森りんご贈呈(高知市役所)
- ・令和7年2月27日 夜間(くすのき寮)の消防訓練(通報、避難、消火)及び洪水・津波を想定した垂直避難訓練(自主訓練)
- ・令和7年2月24日 特別清掃(本館1～3階、ワックス掛け)

### 《実習・見学等》

- ・令和6年5月30日 県立日高特別支援学校みかづき（生徒7名教員3名計10名）
- ・令和6年5月27日～6月7日 県立日高特別支援学校しんほんまち 1名
- ・令和6年6月6日 県立日高特別支援学校みかづき高等部1年生徒 7名
- ・令和6年6月24日 細木病院デイケア「フレンズ」利用者 7名
- ・令和6年6月17日～6月28日 県立盲学校 高等部3年生 1名
- ・令和6年9月10日 高知大学附属特別支援学校（実習生）1名
- ・令和6年9月27日 小高坂小学校特別支援学級（1～6年生：18名）
- ・令和6年10月10日 山田特別支援学校 高等部2年生 1名
- ・令和6年10月15日～10月25日 市立高知特別支援学校 高等部1年生
- ・令和6年10月22日～11月1日 県立日高特別支援学校しんほんまち 1名
- ・令和6年10月28日～11月1日 県立盲学校 高等部3年生 1名
- ・令和6年10月28日～11月15日 高知大学附属特別支援学校高等部1年1名
- ・令和6年11月20日 県立ろう学校 父兄3名、先生2名 計5名
- ・令和7年1月27日～2月6日 県立日高特別支援学校しんほんまち 1名
- ・令和7年2月12日 ブラジルからのよさこい留学生 2名
- ・令和7年3月3日～3月6日 入所に向けての実習 1名
- ・令和7年3月6日～3月11日 入所に向けての実習 1名

### (6) 課題への対応

#### 《こだかさの「基本方針」に基づく実践》

当法人の「基本方針(助け合い、支え合い、高め合い)」に基づき、利用者・職員が互いに目配り、気配り、心配り、声掛けをしながら、信頼関係に基づく風通しの良い職場づくりに努めた。

#### 《6S運動の展開》整理、整頓、清掃、清潔、習慣（あいさつ）、スマイル（笑顔）

毎月の職員会において、各科の目標や取組、成果について発表し、職場環境の改善、業務の効率化とともに職員意識の向上に努めた。

#### 《新型コロナ・インフル感染防止対策》

- ・引き続き、福祉施設との観点から、以下の取り組みを継続している。
  - ① マスク：職員、利用者、来客者ともマスクの着用。
  - ② 検 温：体調には十分に気を付け、熱がある場合には、職員に申し出。  
くすのき寮は、毎日検温し記録する。
  - ③ 消 毒：早出による消毒。玄関の来客テーブルの使用後の消毒

併せて、

- ・ 利用者に、「5月の連続休暇期間中の感染症防止対策への協力について」を配布し、周知に努めた。
- ・ 「夏期休暇期間中のコロナ感染や熱中症の防止について」を利用者に配布し周知

徹底した。

- ・ 来客者へのマスクの着用の徹底を行った。
- ・ 令和6年11月～12月の間、利用者・職員のインフルエンザ予防接種希望者への接種（国吉病院）を行った。

#### 《職員の高齢化や世代交代》

職員の高齢化や世代交代を踏まえ計画的な人材確保に取り組んでいる。

令和6年4月1日より、正職員1名を採用した。

一方、令和5年4月1日に採用した、正規職員1名が、自己都合により退職した。

なお、令和7年4月1日より、臨時職員1名を採用した。

#### 《就労継続支援A型・B型の新規利用者の確保》

コロナ感染のある程度の落ち着きを見せているなか、相談事業所からの新規利用者入所に向けての見学・体験希望依頼や、特別支援学校等の見学・実習を通じたPRにより、積極的な新規利用者の確保に努めた。

なお、今後、B型利用者確保が困難であれば、生活介護事業の開始についても検討する。

#### (A型・B型及びくすのき寮の入所者・退所者)

令和6年6月 4日 B型木工入所(廣瀬):自宅から	+1(B型)
令和6年9月17日 B型木工入所(吉本):一般就労から	+1(B型)
令和6年10月21日 B型木工入所(片岡):自宅から	+1(B型)
令和7年1月1日 B型木工及びくすのき寮退所(岡林):死亡	-1(B型)、-1(寮)
令和7年2月3日 B型木工入所(戸田):GHから	+1(B型)
令和7年3月5日 くすのき寮入所(岡部):自宅から	+1(寮)
令和7年3月10日 B型マッサージ入所(木下):自宅から	+1(B型)
令和7年3月10日 B型木工入所(金子):B型事業所から	+1(B型)

---

合計 +5(B型)、±0(寮)

#### (参考)

- ・くすのき寮入所希望者の見学及び問い合わせ : 6名
- ・B型入所希望者の見学及び問い合わせ : 11名

#### ○令和7年3月31現在

A型:定員10名、入所者7名

B型:定員44名、入所者43名

くすのき寮:定員20名、入所者19名

#### ○利用者数の推移(A型+B型)

27年度(51名)28年度(50名)29年度(48名)30年度(48名)元年度(47名)  
2年度(49名)3年度(42名)4年度(44名)5年度(45名)6年度(50名)

## 《個別支援会議》

利用者支援については、社会福祉法人としての公益性、専門性、障害や障害者へのより理解を深め、利用者・職員が互いに信頼関係に基づく質の高い支援が求められる。

制度改正に伴い、利用者本人の参加をもとに、サービス管理責任者、管理者、担当者及び部科長等で構成する個別支援会議を開催し課題を共有し、個別支援計画を策定した。

また、毎朝の朝礼で、利用者のその日の活動を職員間で情報共有し、きめ細かな支援を行った。

なお、最近、当法人がこれまでノウハウがなく、受け入れを躊躇していた精神障害のある利用者の増加があり、一人一人に応じた障害の理解とその支援のむつかしさを痛感しており、職員のより一層の学びが必要である。

- ・ 令和6年9月17～9月27日 令和6年度後期の個別支援計画を策定
- ・ 令和7年2月26～3月6日 令和7年度前期の個別支援計画を策定

## 《社会福祉充実計画》

理事会提出の県有財産（旧盲ろう福祉会館跡地）の当法人取得に伴う有効活用については、令和7年2月下旬に高知市指導監査課と最終協議し、社会福祉充実計画は適正である旨、承認されている。

この計画の実施により、8年度に「承認社会福祉充実計画終了に伴う承認申請書」を提出し、高知市の承認によりこの計画は終了する。

## 《労働基準監督署の現地調査》

・職員の労働災害の適応に伴い行われた、労働基準監督署の現地調査(令和6年11月12日)において指摘された、是正勧告2件、指導事項2件に対し、是正及び改善措置を行った。

## 《労使協定》

・令和7年3月7日 定例職員会において時間外労働等について説明し労働者代表の同意を得、労働基準監督署に提出

## 《契約・補助金・助成金》

- ・公立学校共済組合高知宿泊所(高知会館)物品等取引契約
- ・龍馬マラソン記念メダル受注(10,000個)
- ・NHK歳末たすけあい助成事業 40,200円
- ・特定求職者雇用開発助成金 800,000円
- ・高知市障害者支援施設物価高騰緊急対策給付金 75,000円
- ・日本財団助成機械整備 31,520,000円
- ・共同募金会 357,000円
- ・イーパーツリユースPC 寄贈プログラムの活用

## 《県教委申請関係》

・手話通訳者養成講座、高知市委託事業手話奉仕員養成講座受講生の駐車場確保について盲学校使用申請を行った。

## 《行政及び関係団体・法人の会議出席等》

- ・高知県身体障害者(児)施設協会総会・(福)高知慈善協会理事会
- ・高知県社会福祉法人経営者協議会理事会・高知市社会福祉法人連絡協議会理事会
- ・社会福祉法人愛成会理事会
- ・高知県障害福祉課(県有財産の取得希望の要望書提出)  
(聴覚障害者情報センター関係来年度予算協議)
- ・高知市障がい福祉課(グループホーム建設及び生活介護事業協議)
- ・高知市指導監査課(社会福祉充実計画協議)
- ・社会福祉法人愛成会理事会
- ・社会福祉法人高知慈善協会理事会
- ・社会福祉法人高知新聞社福祉事業団評議員会
- ・高知県社会福祉法人経営者協議会理事会・総会
- ・高知県身体障害者(児)施設協議会
- ・高知県社会福祉協議会評議員会
- ・高知県盲学校運営協議会、文化発表会、運動会
- ・高知市社会福祉法人連絡協議会役員会・総会
- ・若一王子宫秋季大祭お神輿巡幸(おなばれ)
- ・高知県共同募金運動開始式
- ・城西防災フェア(城西中)
- ・山ノ端交番連絡協議会

## 《各部・科の取組内容の報告》

### ① 木工部木工科

#### (鳴子の売り上げ)

- ・ 令和6年度は5年度の下半期から伸びは始めた鳴子の売り上げが継続し、総体的にはコロナ禍前の売り上げに戻ってきたと思われる。売上額前年度対比136%となった。
- ・ 海外からの注文も継続的に入っている。  
売り上げ数が増える半面、8月からのNC加工機の故障や利用者の欠員により生産数が上がらず、完成品及び半製品の在庫が予定の70%減となり令和7年度の受注に大きな影響が出るのが想定されるが、6年度日本財団助成により購入したNCルーターのフル稼働とともに利用者の確保により乗り切りたいと考えている。

#### (木工製品の売り上げ)

- ・ 令和6年度の木工製品は前年比126%と大きく売り上げを伸ばすこととなった。
- ・ 新たな機器NCルーター・レーザー加工機の導入により、高知県木材協会及び木工連との連携によって商品の受注を拡大し売り上げに繋げることができた。
- ・ 東京都品川区観光課よりクリスマスツリーの注文があり、駅前に設置のためA型利用者2名と出張工事に行き、販路の拡大に繋げることができた。
- ・ 下請け作業はすのこの等の注文が減り作業量が減少した。
- ・ 木工連主催の高知大丸での販売(年3~4回)を継続している。

(軽作業)

- ・ YAMAKIN の作業は受注量を増やし順調に継続している。

(販売活動)

- ・令和6年6月29、30日 移住促進 UI ターン 大阪ー東京 鳴子の組み立て教室
- ・令和6年7月1日 品川区とのイベント打合せ
- ・令和6年7月27、28日 高知商工会議所 親子教室
- ・令和6年8月3、4日 朝霞市民まつり(彩夏祭)
- ・令和6年8月4日 サニーアクシス(木工教室)
- ・令和6年8月10、11日 よさこい祭り「市民憲章」
- ・令和6年8月24、25日 原宿表参道元氣祭スーパーよさこい 2024 出展
- ・令和6年9月7、8日 大阪アンテナショップ(とさとさ)鳴子組み立て
- ・令和6年10月20、21日 ゑえじゃないか祭り
- ・令和6年10月25日～27日 品川シンボルツリーの設置及び商談会
- ・令和6年10月26日 高知市鏡地域 工作教室
- ・令和6年11月16日 障害者作品展(とさのさと) 工作キットの教室・商品販売
- ・令和7年2月16日 高知竜馬マラソン2025 鳴子組立教室

(視 察)

- ・令和6年9月4日～9月7日 木工連視察(旭川市)

## ②洋裁科

受注業者の開拓、拡大、維持に努めるとともに、利用者の障害特性に応じた作業となるよう工夫に努めた。

## ③理美容・鍼灸マッサージ科

利用者とともに、顧客の増加に取り組むとともに、顧客のニーズを把握し、きめ細やかな接客となるよう努めた。売上げ・顧客数については、コロナ禍前の水準になっている。

施術時間「60分コース」、「40分コース」に加え、新たに「15分コース」を設け、利用者が高齢になっても引き続き勤務ができるよう施術時間を短くする工夫を行うとともに、顧客の確保に努めた。

## (8) 令和5年度の決算監査において、口頭で指摘した事項についての令和6年度ホローアップ監査の結果について

別添のとおり、監事より報告がありました。

売上の推移

(1) 木工科	(合計)	(鳴子)	(木工製品)	(軽作業)
23年度	40,178千円	(24,592)	(15,151)	(435)
24年度	40,710千円	(27,289)	(12,893)	(528)
25年度	50,300千円	(34,442)	(15,067)	(791)
26年度	47,734千円	(26,761)	(20,095)	(878)
27年度	60,197千円	(36,188)	(21,910)	(2,099)
28年度	63,005千円	(36,602)	(24,576)	(1,827)
29年度	61,007千円	(34,436)	(24,185)	(2,386)
30年度	62,316千円	(35,577)	(24,772)	(1,966)
元年度	66,653千円	(40,871)	(23,614)	(2,168)
2年度	34,499千円	(10,396)	(21,702)	(908)
3年度	39,884千円	(13,894)	(25,046)	(942)
4年度	53,773千円	(22,286)	(29,972)	(1,513)
5年度	61,479千円	(33,945)	(26,140)	(1,394)
6年度	81,536千円	(44,433)	(34,515)	(2,588)

(2) 理美容科	(合計)	(理容科)	(美容科)
23年度	5,502千円	(2,892)	(2,610)
24年度	5,983千円	(3,172)	(2,811)
25年度	5,732千円	(3,143)	(2,589)
26年度	5,862千円	(3,186)	(2,676)
27年度	6,297千円	(3,221)	(3,076) ※3,149件
28年度	6,286千円	(3,204)	(3,082) ※3,459件
29年度	6,043千円	(2,980)	(3,063) ※3,375件
30年度	5,706千円	(2,980)	(2,762) ※3,366件
元年度	5,409千円	(2,852)	(2,557) ※3,130件
2年度	3,584千円	(1,832)	(1,751) ※2,018件
3年度	3,863千円	(2,000)	(1,863) ※2,243件
4年度	3,716千円	(1,971)	(1,745) ※2,210件
5年度	3,713千円	(2,061)	(1,652) ※2,132件
6年度	4,562千円	(2,064)	(1,497) ※2,089件

(3) 洋裁科	
23年度	2,281千円
24年度	1,767千円
25年度	2,237千円
26年度	1,888千円
27年度	1,869千円
28年度	1,797千円
29年度	1,673千円

30年度	1, 854千円
元年度	1, 663千円
2年度	1, 910千円
3年度	969千円
4年度	1, 098千円
5年度	1, 030千円
6年度	977千円

(4) はり灸マッサージ科

(A型利用者3名、B型利用者3名⇒29年度から全員B型へ移行)

23年度	5, 974千円	(内、はり灸 994)	※2, 996件
24年度	6, 439千円	(内、はり灸 991)	※3, 197件
25年度	6, 139千円	(内、はり灸1, 173)	※3, 031件
26年度	5, 386千円	(内、はり灸 890)	※2, 670件
27年度	5, 614千円	(内、はり灸 842)	※2, 807件
28年度	5, 460千円	(内、はり灸 759)	※2, 753件
29年度	5, 670千円	(内、はり灸 706)	※2, 865件
30年度	5, 759千円	(内、はり灸 699)	※2, 912件
元年度	5, 179千円	(内、はり灸 573)	※2, 509件
2年度	3, 661千円	(内、はり灸 407)	※1, 671件
3年度	4, 707千円	(内、はり灸 155)	※2, 182件
4年度	5, 284千円	(内、はり灸 169)	※2, 445件
5年度	5, 721千円	(内、はり灸 129)	※2, 635件
6年度	6, 061千円	(内、はり灸 132)	※2, 795件

○くすのき寮（グループホーム）

(1) 開所日数 365日

(2) 利用者数等（令和 7/3/31）

階（定員）	実人員	生活支援員	世話人
1階（5）	5	—	—
2階（10）	10	—	—
3階（5）	4	—	—
計（20）	19	1(0.7)	11(5.4)

※（ ）常勤換算割合

※生活支援員（障害者の身の回りの介助を行う職員）前年の障害支援区分3の利用者を9で除した数

(3) 利用者の年齢及び帰省の状況（家族との連携）

利用者の年齢				帰省の状況（6年度中／月）			
40歳未満	40歳台	50歳台	60歳台以上	なし	～10日	～30日	30日以上
5名	1名	4名	9名	11名	8名	0名	0名

(4) 1人当たりの利用料月額（30日）

（単位：円）

区分	家賃月額 25,000 市町村 10,000 補助	光熱水費 1日 400	食費 3食 760 190/285/285	合計 （作業日の昼食は、 就労事業で請求）
GH/CH	（自己負担） 15,000	12,000	22,800	49,800
3月の状況	最高（45,545）	最低（15,000）	平均（37,952）	

(5) 行事等活動内容の報告

《行事等》

令和6年5月26日 第26回障害者スポーツ大会

令和6年8月9日 高知市納涼花火をくすのき寮の屋上で鑑賞

令和6年8月13日～19日 こだかさ障害者支援センターの夏季休暇

令和6年9月17日～27日 令和6年度（後期）の個別支援計画を作成

令和6年10月25日 利用者検診（高知検診クリニック）※職員の定期健康診断は随時

令和6年11月～12月の間 利用者・職員のインフルエンザ予防接種（希望者）

令和7年11月20日 消防訓練及び洪水・津波を想定した立退き避難訓練（自主訓練）

令和6年12月3日 食堂ワックス掛け、厨房内清掃、1階・2階トイレ特別清掃

令和7年12月21日 冬至のゆず湯（1階大浴場）

令和7年1月1日 新年会

令和7年2月27日 夜間の消防訓練（通報・避難、消火の自主訓練）及び洪水・津波を想定した垂直避難訓練（自主訓練）

令和7年2月26日～3月6日 令和7年度（前期）の個別支援計画を作成

お誕生会の実施：利用者のお誕生日に合わせ、プレゼントや、少し豪華な食事を提供

## 《くすのき寮の新規利用者の確保》

相談事業所からの新規利用者入所に向けての見学・体験希望依頼や、特別支援学校等の見学を通じたPRにより、積極的な新規利用者の確保に努めた。

(くすのき寮の入所・退所者)

令和7年1月1日 くすのき寮退所(岡林):死亡 -1(寮)

令和7年3月5日 くすのき寮入所(岡部):自宅から +1(寮)

---

合計 ±0(寮)

(参考)

・くすのき寮入所希望者の見学及び問い合わせ 6名

・利用者数の推移

27年度(17名)28年度(18名)29年度(19名)30年度(18名)元年度(20名)

2年度(19名)3年度(18名)4年度(18名)5年度(19名)6年度(19名)

## (6) 課題への対応等

～共に助け合う共同生活～

- ① 利用者本人の参加をもとに、サービス管理責任者、管理者、世話人等で構成する、個別支援会議を開催し、課題を共有し、利用者一人ひとりの課題に応じた支援、安定した生活ができる個別支援計画を作成した。
- ② 家庭的な雰囲気の中での共同生活を心掛けるとともに、健康増進のため、早期の通院促進、通院の予約・送迎・同行・手話通訳の依頼・衛生管理、服薬管理・血圧の測定・記録等、日常的にきめ細かな支援を行った。  
また、歩行に心配があり利用者への対応として、寮内等の危険個所の把握とともに、より一層のバリアフリー化に努めた。
- ③ 引き続き、新型コロナ・インフル感染防止のため、夕食時などに、利用者に対して、外出時などは人込みを避け、マスク、手洗い、消毒を必ず行うように注意喚起を行ったうえで、それらを記した注意書を寮内各所に掲示した。
- ④ 安全な生活ができるよう、年2回の消防訓練を実施し、防災についての理解を深めるとともに、南海地震に備え(いつどこで地震があるかわからないので)自分の命は自分で守り、(頭を守り揺れがおさまったら、近くの安全な場所に避難する)生き抜くことについて周知した。
- ⑤ 新規利用者確保のため、相談支援事業所のモニタリングやサービス更新時に、新規利用者の紹介を依頼した。

○聴覚障害者情報センター

(1) 開館日数290日 (休館、12月29日～1月5日、祝日：合計75日)

開館時間

利用時間	月～金	土・日
相談・情報提供コーナー	9～17時	9～17時
ビデオライブラリー	9～21時	9～17時
研修室の貸室	9～21時	9～17時

(2) 事業実績

①県委託事業

ア 手話通訳者養成研修

手話通訳者養成講座修了者	通訳Ⅰ	高知市／昼・夜	11名
	通訳Ⅰ	黒潮町	3名
	通訳Ⅱ	高知市／昼・夜	10名
	通訳Ⅱ	四万十市	5名
	通訳Ⅱ	中芸広域	4名
	通訳Ⅲ	高知市	8名

登録手話通訳者研修 5回 全体学習、通訳実技、講師による講義

\*県登録手話通訳者 令和5年度(116名)→令和6年度(122名)

手話通訳者全国統一試験 合格者5名/受験者19名

イ 字幕入りビデオライブラリー事業

登録者(団体含む) 214名(個人183名、団体31団体)

貸出数282本(ビデオ0本、DVD282本)

移動ライブラリー実施なし

ウ 聴覚障害者向け生活支援事業

難聴者・中途失聴者向け手話教室 5回 申込者無しの為中止

防災学習会 8回(城西防災フェア、防災士養成講座他)

相談支援 516件(訪問相談 2件)

②市町村委託事業

高知市手話奉仕員養成講座	修了者	入門編47名	基礎編30名
四万十市手話奉仕員養成講座	修了者	基礎編10名	
四万十町手話奉仕員養成講座	修了者	基礎編9名	
宿毛市手話奉仕員養成講座	修了者	基礎編20名	
香南市・香美市手話奉仕員養成講座	修了者	基礎編10名	

③要約筆記者派遣事業

派遣件数51件(中止1件) 派遣人数228名

派遣サークル「やまもも」、「コスモス」、「赤とんぼ」

(3) 研修室使用状況

(700件⇒701件、6,429名⇒6,874名：使用料収入 1,800円)

①聴覚障害者関連団体	288件、	2,774名
②視覚障害者関連団体	56件、	229名
③その他の障害者関連団体	1件、	6名
④聴覚障害者情報センター	282件、	3,311名
⑤小高坂、県	72件、	527名
⑥その他	2件、	27名

※1日平均利用者数 24名

(4) 行事等活動内容

行事等

ふくし専門相談会（2回）  
ふくし機器展バリアフリーフェスティバル2024（日常生活用具展示等）  
こうち旅広場避難訓練

研修等

6/13～14	全国聴覚障害者情報提供施設総会及び大会（宮城県仙台市）	2名
7/15	講師会学習会（高知市）	3名
8/4	要約筆記者現任研修（四万十町）	2名
8/23	徳島県視聴覚障がい者支援センター視察（徳島県徳島市）	2名
9/16	講師会学習会（高知市）	5名
10/5	城西防災フェア（高知市）	3名
11/4	講師会学習会（高知市）	4名
11/14	中国・四国ブロック情報提供施設長会議（岡山県岡山市）	欠席
11/22	普通救命講習（高知市）	2名
12/2	普通救命講習（高知市）	1名
12/11	視聴覚障害者の防災講座（四万十市）	2名
12/14～15	防災士講座（高知市）	3名
1/9	中国・四国ブロック意思疎通支援事業会議（オンライン）	0名
1/16～17	中国・四国ブロック映像制作担当者研修会（岡山県岡山市）	0名

(5) 課題への対応等

利用者のニーズを把握して、関係団体と協力しながら情報の発信、コミュニケーション保障、相談など一人ひとりに応じた支援に努める。